

ご自宅が
検定会場!!
第5回

つる魅力検定

受験者
大募集!!

受験料
無料

試験会場 ご自宅

受験資格 小学生以上

出題範囲 (計70問程度)
 ●鶴見区の歴史 ●鶴見緑地に関すること
 ●2025年大阪・関西万博 ●SDGsに関すること など

申込締切 11月5日(金) 必着

定員 250名(先着順)

★50問以上正解で合格★

受験の流れ

- 1 受験申込書に必要事項を記入**
 - 区役所1階情報コーナー
 - JR放出駅、地下鉄駅
 - イオンモール⑭出口
 - 三井アウトレットパーク 大阪鶴見
 - 郵便局 など

区ホームページからダウンロード

受験申込書の
入手方法

読取
または
検索

つる魅力検定

検索
- 2 受験申込書を送付、メールまたは持参**

先着250名: 11月5日(金)必着

 - 送付の場合 ▶ 〒538-8510(住所不要) 鶴見区役所「つる魅力検定」係
 - メールの場合 ▶ tr0008@city.osaka.lg.jp (件名に「つる魅力検定」と入力)
 - インターネットの場合 ▶ 大阪市行政オンラインシステムで申請
 - 持参の場合 ▶ 区役所4階④番 総務課窓口
- 3 受験セット(問題・解答用紙・受験ルールなど)がご自宅に届く**

11月19日(金) 発送予定
- 4 自宅で受験**

ご注意 問題について、企業等へのお問合せはお控えください。
- 5 解答用紙を送付、メールまたは持参にて区役所へ提出**

提出締切: 12月10日(金)必着
- 6 試験結果と記念品がご自宅に届く(全員)**

プラス 景品がご自宅に届く(当選者の方)

特典

特典1 受験者全員にプレゼント!!

牛乳石鹼サンプル
 <牛乳石鹼共進社株式会社>

つるりっぶグッズ

特典2 さらに! 抽選で素敵な景品がもらえます!

25名

DUCKパワーテープ
マスク中敷きシート
エタノール製剤ハンドスプレー
 <株式会社アサヒペン>

6名

ステンレスマグボトル
 <オルゴ株式会社>

10名

信州とろろ入生そば(つゆ付)
 <柄木田製粉株式会社 大阪支店・工場>

5名

牛乳石鹼詰合せ
 <牛乳石鹼共進社株式会社>

5名

入館券
 <咲くやこの花館>

5名

ポニーひき馬券
 <鶴見緑地乗馬苑>

20名

ご入浴券
 <鶴見緑地湯元 水春>

10名

ご優待ペアチケット
 <鶴見緑地パークゴルフ場>

10名(計40名)

ポストイット
フェイスタオル
フリースランケット
消せる4色ボールペン
 <株式会社鶴見製作所>

5名

図書カード1,000円分
 <大阪鶴見ロータリークラブ>

10名

三井アウトレットパーク
お買い物・お食事券1,000円分
 <三井アウトレットパーク大阪鶴見>

※景品の内容等は変更する場合があります。

(協賛) 株式会社アサヒペン、大阪鶴見ロータリークラブ、オルゴ株式会社、柄木田製粉株式会社 大阪支店・工場、牛乳石鹼共進社株式会社、咲くやこの花館、株式会社鶴見製作所、鶴見緑地乗馬苑、鶴見緑地パークゴルフ場、鶴見緑地湯元 水春、三井アウトレットパーク大阪鶴見(五十音順) (協力) 鶴見図書館

申込・問合せ 総務課(魅力創造) 4階④番 ☎6915-9176 FAX6913-6235

すぐにできることから始めてみませんか?

SDGsを意識してふだんの生活で具体的な行動をしている人は、まだ20~25%くらいだといわれています。地球の未来のためには、もっと多くの人たちが具体的に行動することが求められています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

2015年の国連サミットで採択された「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」の略称。持続可能でよりよい世界をめざす国際目標です。2030年までに達成すべき17の目標と169のターゲットが定められています。

3 すべての人に健康と福祉を

健康意識を高めて医療体制を維持!

日本は世界でもトップクラスの長寿国です。その理由の一つである日本の恵まれた医療体制・保険制度を維持するために、一人一人が健康意識を高めることが大切です。

12 つくる責任 つかう責任

捨てればごみ、分ければ資源!

今、私たちの身の回りにあるプラスチックで問題となっているのが、海のプラスチックごみです。海は世界中につながっているため、日本で発生したごみがほかの国の環境に影響を及ぼしてしまうことになります。

13 気候変動に具体的な対策を

電気の節約で地球温暖化を防止!

現在、世界のエネルギーの主力は、石油、石炭、天然ガスなどの化石燃料です。これらは発電するときに大量の二酸化炭素を排出するため、地球温暖化の大きな原因となっています。

自分の健康をキープしましょう

健康診査、検診を定期的に受けることで、自分の健康状態を把握し、病気を予防することができます。また、世界の医療課題に興味を持ち、ワクチン募金などをするのも私たちにできることの一つです。

ごみをきちんと分別しましょう

ごみと資源を分別することで、資源は再利用され、限られた資源が有効活用されます。分別を正しく行い、資源として再利用することは環境を守ることに繋がります。

電力の消費量を減らしましょう

日本は1人当たりの電力使用量が世界第4位のエネルギー消費国。一人一人が電気の使い方を見直す必要があります。使っていないときは電源を完全にオフするなど、電気の消費量を抑えることは、節約ばかりでなく、環境負荷の軽減にも役立つのです。